

見て 参加して

川越まつりを楽しむ姿



多くの人出にびっくり、15日の山車ぞろい



とびの皆さんにとっても、川越まつりは腕の見せどころ



十月十四日・十五日、「川越まつり」が行われました。両日とも晴天となり、過去最高となる百万人の観光客に見守られ、十五台の山車を繰り出す皆さんも誇らしげ。「ソーレ、ソーレ」の掛け声と囃子の音が響き渡る中、華麗な時代絵巻のような祭りを楽しむ観光客の皆さん。親子いっしょに山車を曳いたり、ふだん会う機会がない友人と再会したりするのも楽しみな参加町内の皆さん。それぞれに楽しむ様子を、ご覧下さい。





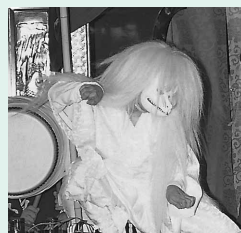
ことし歴史文化伝承山車に指定された、西小仙波町の山車（左写真左端）と宮下町の山車（上写真）



居囃子も観光客に人気



山車の周りに、幻想的な提灯の光が揺れ動く
これぞ川越まつり!!
夜の曳っかわせ



山車の町内曳き（上）、川越市の山車を体験曳きする小学生（左）。どちらも笑顔



15日の山車行列